

コホタルイ

Schoenoplectus komarovii (Roshev.) Soják
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 ー

選定理由

既知の生育地点は2箇所であるが、2箇所とも公共の施設が出来、現在生育が確認されていないので、県域絶滅危惧Ⅰ類にした。

分 布

北海道～本州（中部地方以北）に分布。県内では嶺北・嶺南で各々1箇所確認されていた。本県は西限産地である。

種の特徴

湿地に生える多年草。植物体は叢生する。有花茎は高さ30～50cm。小穂は卵形、苞葉は長い。刺針状花被片は瘦果より長く下向きにざらつく。

生育を脅かす要因

湿地の開発。埋立。植生遷移で大型の植物が増加すること等による生育環境の悪化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○												○				

ロッカクイ

Schoenoplectus mucronatus (L.) Palla var. *tataranus* (Honda) K.Kohno, Iokawa et Daigobo
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 絶滅危惧ⅠB類

選定理由

既知の生育地は1箇所、個体数も少ないので、県域絶滅危惧Ⅰ類にした。

分 布

本州（新潟県以西の日本海側）、九州に分布。県内では奥越地方で確認されている。

種の特徴

湿地等に生える多年草。叢生する。有花茎は高さ30～50cm、茎は3稜があり、各稜に逆三角形の広い翼があるので、六角が見られる。

生育を脅かす要因

湿地の開発。植生遷移で大型の植物が増加すること等による生育環境の悪化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

ツクシカンガレイ

Schoenoplectus multisetus Hayas. et C.Sato
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：ー

【環境省カテゴリー】 ー

選定理由

既知の生育地は1箇所。現在はこの生育地での生存は確認されていないので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

本州、九州に分布。県内では嶺南で確認されている。

種の特徴

池や沼に生える多年草。長い横走根茎をもち、まばらに生える。有花茎は高さ0.5～1.3m、横断面は鋭3稜形で平滑である。

生育を脅かす要因

湿地の開発。マニアによる採取。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○											